

社会学Ⅱ

科目ナンバー 0G222
総合基礎 選択 2単位

松尾 浩一郎

1. 授業の概要(ねらい)

今日の社会で生じているさまざまな事象を題材にとりあげ、理論的な考察や実証的な検討を加えていきます。とくに焦点をあわせるテーマは社会問題と社会変動です。社会学の観点から日本と世界のしくみに関する基礎的理論・知識を修得することをめざします。講義だけでなく、受講者によるグループ討議や発表を積極的に行います。対話を重ねながら理解を深めていきたいと思ひます。この授業では学修目標1、3に関する知識、技法、態度を修得します。

2. 授業の到達目標

社会学の考え方を土台にしてさまざまな社会問題について説明し、それについて自分の意見を述べる力をつけることを目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

テスト、レポート、平常点で評価します。得点配分はテスト20%、レポート40%、平常点40%です。テストは論述式とし、知識の修得度とその応用力を問ひます。レポートは授業で行うグループ討議の成果についてまとめるもので、学期中に6回提出することを求めます。平常点はグループ討議への貢献や発表の内容をもとに評価します。フィードバックは最終回に行ひます。

4. 教科書・参考文献

教科書

長谷川公一・浜日出夫・藤村正之・町村敬志 社会学(新版) 有斐閣(ISBN 978-4-641-05389-2)

5. 準備学修の内容

各回とも教科書の該当部分を読み予習ノートを作成してください。また、教科書の各章末にある練習問題に取り組んでください。(あわせて3時間程度)

6. その他履修上の注意事項

授業に出席するときは必ず教科書を持参してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 医療・福祉と自己決定(講義)
- 【第3回】 死の自己決定は是非か(グループ討議と発表)
- 【第4回】 家族とライフコース(講義)
- 【第5回】 家族に必要なのはお金か愛情か(グループ討議と発表)
- 【第6回】 ジェンダーとセクシュアリティ(講義)
- 【第7回】 女性専用車両は是非か(グループ討議と発表)
- 【第8回】 エスニシティと境界(講義)
- 【第9回】 娘が外国人と結婚するのを祝福できるか(グループ討議と発表)
- 【第10回】 格差と階層化(講義)
- 【第11回】 貧困は個人の責任か社会の責任か(グループ討議と発表)
- 【第12回】 文化と再生産(講義)
- 【第13回】 世襲は是非か(グループ討議と発表)
- 【第14回】 まとめ・テスト
- 【第15回】 テストの講評と復習